

報第 15 号

一般財団法人下呂ふるさと文化財団の経営状況の報告について

一般財団法人下呂ふるさと文化財団の経営状況について、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定により、別紙のとおり報告する。

令和 5 年 9 月 1 日提出

下呂市長 山 内 登

令和4年度

事業報告書及び収支決算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

令和4年度一般財団法人下呂ふるさと文化財団事業報告

1. 下呂交流会館指定管理事業

電気料金が想定をはるかに超えて高騰し、7月以降は昨年比2.44倍となっています。電力デマンド値を超えないよう監視する、使用していないエリアの照明を消す、洗面所の温水器の電源を落とす等、節電のために努力を継続しておりますが、当初の指定管理料の金額では大きく不足することが確実となったため、市から指定管理料を上乗せしていただくこととなりました。年々増加する修繕には、市と情報を共有しつつ最善な対策をとれるように努力しておりますが、建物の完成当時から問題となっている部分もあり、指定管理では対処が困難なことがあります。市が立案される建物の長寿命化計画に沿って大規模修繕を実施されることが必要と考えます。令和4年度は主な修繕として、アリーナ床修繕工事、アリーナ排煙窓オペレーター修理工事、舞台照明調光設備劣化部品修繕、トップライト排煙窓オペレーター装置交換、トップライトシーリング工事、共用部照明改修（LED化）工事を実施しました。

令和4年度の貸館事業に於いて、100人を超える宿泊を伴って開催されたものは、4月、美濃加茂高校男子バスケットボール部の練習試合、6月、バーモントカップフットサル岐阜県大会、7月、ミズノカップバスケットボール大会、8月、オーガストマッチ2022下呂温泉（バスケットボール）、関西学生卓球連盟合宿、富田高校卓球部卓球交歓交流合宿、10月、中学バスケットボール下呂交流大会、読売旗争奪岐阜県小学生バレーボール大会、11月、卓球交流大会、12月、岐阜県ママさんバレーボールことぶき大会、年末バスケットボール下呂交流大会、2月、中部大学シンフォニックバンド合宿、3月、わかあゆバレー交流会、全国クラブ卓球交流研修会等がありました。利用者数の推移を見ますと、令和元年度63,846人、2年度18,621人、3年度42,971人、4年度54,278人であり、4年度は元年度に対して85%となりました。対して宿泊者数の推移は、元年度8,104人、2年度1,714人、3年度2,606人、4年度5,223人であり、4年度は元年度に対して64%となりました。新型コロナウイルスによる影響は徐々に小さくなっては来ていますが、コロナウイルス関連のキャンセル、その他のキャンセルにより、利用者数で13,050人の減、宿泊者数で3,400人の減であり、仮にキャンセルがなかった場合は、元年度を上回ったこととなります。また令和4年度の施設利用料の累計金額は令和元年度の累計と比較して89.4%となりました。

自主事業は、泉ホールのステージ上でスタインウェイとヤマハの2台のピアノを演奏できる「Touch! スタインウェイ2022」をゴールデンウィークに3日間開催し、63人の方に参加していただきました。6月は昨年コロナの影響により延期としていた「シナジーナイト THE☆歌謡ロッカーズ」を開催、下呂市民が参加しているバンド「梵天」等が前座として演奏し、イベントを盛り立ててくれました。また、ブロードウェイの名作『二番街の囚人』を村田雄浩などの個性豊かな俳優6名により、上演しました。この公演では若い市民に上質な演劇を体験していただく目的で25歳以下を対象に特別価格の座席を設定しました。8月は大阪交響楽団による「ジブリ&ハリウッド映画スペシャルセレクション」コンサートを開催、耳馴染みのある曲ばかりを集め、人気声優によるナレーションと司会が入ることにより、より多くの人を楽しめる内容としました。大和ハウス工業株式会社の協賛、公益財団法人日本交響楽振興財団との共催によって、支出が少ない形での開催が可能となりました。9月はシナジーナイト「土着民ライブ～土から生まれた詩～」を開催、中津川市付知町で平和や自然、農業や日々の幸せを歌い活動しているフォークグループ「土着民」の結成50周年記念ライブとして開催したもので、下呂市内を中心に長く活動するフォークグループ「Goo 連帯」が友情出演し、記念ライブを盛り上げました。また、劇団四季ファミリーミュージカル「人間になりたがった猫」を上演、皆が待ち焦がれた公演であり、チケットは大部分が売れていましたが、当日は台風が接近中というあいにくな状況となり、来場できない人が出てしまいました。これらの方々には、後日返金する対応をしました。10月は声優朗読劇フォアレーゼンを開催しま

した。平治の乱で平清盛に敗れた源義平(悪源太義平)が、下呂市内に潜伏して再起をうかがっていたという史実をベースにオリジナルの脚本が作られ、人気の声優たちが箏の演奏とともに演じ聞かせるという手の込んだ企画でした。声優ファンが遠方から駆けつけるも、期待した入場者数には至りませんでした。11月は都市部で開催される文化芸術を鑑賞するため、バスを利用して現地まで案内し、解説、予習、復習しながら様々な文化芸術に接してもらう「井戸端会議」として、ハンガリー国立歌劇場 来日公演 オペラ『魔笛』(滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール)と、世界的大ヒットミュージカル『ヘアスプレー』日本版初演(名古屋御園座)を開催しました。ミュージカルについては応募者多数となり、抽選の結果当選者が参加できるという形になりました。新しく参加された方も多く、今後下呂交流会館のファンになり文化芸術を日常的に楽しむ人たちが増えていくことを期待します。また、「石井琢磨 47 都道府県ツアー〜ウィーンからあなたの街へ〜」をプロモーターとの共催で開催しました。YouTube で絶大な人気を誇る若手ピアニストとあって、約 2/3 の方が遠方から来られており、下呂温泉に宿泊された方々もあったと考えます。また、「2022 芸協らくご下呂寄席」を落語芸術協会との共催で開催しました。若手人気落語家を中心に据えた番組でしたが、当地ではまだ知名度が低くチケット販売は思ったように伸びませんでした。共催事業のためリスクなく行えましたが、寄席のファン作りのためには、協会が当地にあった演者を選択することを望むところです。12月はシナジーナイト「津軽の心」を開催。市内在住の森本富美子さんと遠方から駆けつけた妹の本田恵美子さん及びその娘さんたち 3 人による演奏会で、パワーあふれる津軽三味線の音、華麗なる手踊りは大いに感動を呼びました。チケットもシナジーナイトとしては最高の 372 枚のチケットを販売しました。またクリスマスイブには、「J スコラーズ・スペシャルコンサート in 下呂」を出演団体との共催により開催しました。BS-TBS 日本名曲アルバムに出演する声楽アンサンブルグループによる合唱は来場者に感動を与え、イブの夜にふさわしいコンサートになりました。大雪警報が発令され JR も運休する中での実施となり、やむなく来場できなかったお客様にはチケットの払い戻しを行いました。3月はシナジーナイト「吉崎ひろし&N.B.Project」を開催、5弦バンジョーとフィドルとピアノという異色のアンサンブルの上質でエンタテインメント性も高い公演に来場者は魅了されました。また、井戸端会議クラシック「田村緑&デュエットウ トーク&コンサート」を開催しました。演奏に魅了されたという感想の一方、ピアノの魅力をより深く知ってほしいという意図での普及型事業でしたが、残念ながらピアノ指導者など、ピアノにかかわりの深い人たちには興味を持っていただけなかったという結果となりました。また、泉ホールのとっておき「SINON のカーペンターズコンサート」を開催しました。「泉ホールのとっておき」と銘打った新シリーズの第 1 弾として企画したもので、カーペンターズの曲を聴きたいという人たちが多く来場されました。コンサートが始まると、実際にカレン・カーペンターがそこにいるかのような歌声に酔いしれることになりました。さらにトークがとても個性的でチャタリング、そんな SINON さんの大ファンがたくさん誕生した夜となりました。「泉ホールのとっておき」は今後下呂交流会館の一つのブランドとして大事に育てていきたいと思えます。

2.ふるさと文化振興事業 (財団独自事業)

コロナの影響により 2 年連続延期としていた「映画津軽のカマリ上映と二代目高橋竹山津軽三味線演奏会」を 6 月に開催しました。二代目竹山は、心に沁みる演奏と歌をたっぷり聴かせ、その世界観に観衆は魅了される公演となりました。ふるさと文化振興助成事業として、下呂市民吹奏楽団の「第 16 回下呂市吹奏楽祭」と特定非営利活動法人森のなりわい研究所の映画「木樵」上映会の 2 件に対して助成金の交付を行いました。それ以外に予定していた事業については、新型コロナウイルスを警戒して、延期としました。

令和4年度 理事会・評議員会 議決事項等

	提出日	議決日	内 容
監 査	5月7日	5月7日	・決算監査（令和3年度事業報告書及び収支決算ほか）
第1回 理事会	5月12日	5月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度 事業報告及び収支決算報告の承認について ・令和3年度 公益目的支出計画実施報告書の承認について ・令和4年度 定時評議員会の開催について ・令和4年度 ふるさと文化振興助成金の交付審査について ・代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について ・令和4年度 第1次補正予算について
第1回 評議員会	5月27日	5月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度 正味財産増減計算書及び貸借対照表並びにこれらの附属明細書の承認について ・役員を選任について ・令和4年度 第1次補正予算について
第2回 理事会	6月2日	6月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・代表理事の選任について ・業務執行理事の選任について
第3回 理事会	10月28日	10月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと文化振興助成金の交付審査について ・代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について ・令和4年度 第2次補正予算について ・令和4年度 第2回評議員会の開催（決議の省略）について
第2回 評議員会	10月31日	11月6日 書面議決	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 第2次補正予算について
第4回 理事会	3月14日	3月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 第3次補正予算について ・令和5年度 事業計画および収支予算について ・令和4年度 第3回評議員会の開催について
第3回 評議員会	3月17日	3月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 第3次補正予算について ・令和5年度 事業計画および収支予算について

一般財団法人下呂ふるさと文化財団 評議員、役員名簿

評議員 (任期 令和 2 年 5 月 28 日～令和 6 年 5 月定時評議員会)

氏 名	初回就任年月日
野村 勝	H24.4.1
松山 則樹	H28.5.27
細田 芳充	R1.5.28

監事 (任期 令和 2 年 5 月 28 日～令和 6 年 5 月定時評議員会)

氏 名	初回就任年月日
清水 幹男	R2.5.28
中谷 三男	R4.5.27

理事 (任期 令和 4 年 5 月 27 日～令和 6 年 5 月定時評議員会)

役 職 名	氏 名	初回就任年月日
代表理事	二村 文康	H24.4.1
業務執行理事	澤田 勤之	R4.5.27
理 事	田谷 諭志	R4.5.27
〃	熊崎 敬子	H24.4.1
〃	萼 富美子	H24.4.1
〃	永田 光由	H30.5.28

令和4年度実施事業

1. 下呂交流会館の指定管理事業

(1) 会館の運営に関すること

- ①責任者ほか必要な人員の配置
- ②会館の利用申請の受付・許可
- ③利用料金の収受
- ④舞台設備の管理・操作
- ⑤広報・宣伝
- ⑥施設内のカフェ、自動販売機設置に関すること

(2) 施設等の維持管理に関すること

施設の適正な維持管理のため、清掃、施設・設備点検等の保守点検及び修繕、植栽保全等敷地内環境美化を行った。

- ①清掃業務
- ②建築物環境衛生管理点検報告業務
- ③電気・空調・給排水衛生設備管理
- ④施設・設備保守点検
- ⑤特殊建築物定期点検報告業務
- ⑥修繕
- ⑦植栽の管理
- ⑧駐車場の管理
- ⑨備品の管理
- ⑩施設内の秩序を維持し、事故、盗難、破壊等の犯罪及び火災等災害の発生を警戒・防止し、財産の保全を図るとともに利用者の安全を守るために、保安管理を適切に行い、開館時間以外の時間帯については、オンラインセキュリティーシステムによる機械警備を行った。

(3) 事業の企画及び開催に関すること

形態	事業名		実施予定月	
鑑賞型	演劇	「二番街の囚人」	6月18日	
	オーケストラ	「大阪交響楽団 ジブリ&ハリウッド映画音楽」	8月11日	
	ミュージカル	劇団四季ファミリーミュージカル 「人間になりたがった猫」	9月19日	
	朗読劇	声優朗読劇フォアレーゼン 「我は暁の雲」	10月9日	
	ポップス	泉ホールのとっておき 「SINON カーペンターズコンサート」	3月28日	
	市民協働企画 シナジーナイト		「The ☆ 歌謡ロッカーズ」	6月4日
			「土着民 ～土から生まれた詩～」	9月17日
			「津軽の心 特別姉妹競演」	12月9日
			「吉崎ひろし& N.B.Project」	3月3日
	追加事業 (共催)	ピアノ	石井琢磨 47 都道府県ツアー (ティーエーエヌ主催 共催)	11月19日
寄席		2022 芸協らくご 下呂寄席 (落語芸術協会 共催)	11月23日	
声楽		「声楽アンサンブルJ スコローズ」 (共催)	12月24日	
普及型	“井戸端会議” (演劇系)	「梅沢富美夫・研ナオコ 特別公演」(御園座)	7月16日	
		ミュージカル「ヘアスプレー」(御園座)	11月15日	
	“井戸端会議” (クラシック)	歌劇「魔笛」(びわ湖ホール)	11月13日	
		クラシック特別編 (下呂交流会館) 「田村緑&デュエットウ トーク&コンサート」	3月25日	
地域貢献型 (参加・交流)	市民協働・出演	まめ1 ライブ 「オープンマイク 2023 リモートで歌ってみた」	3月20日 公開	
	市民参加	Touch!スタインウェイ (ピアノ体験)	5月3日 ～5日	
その他	翌年度事業	翌年度以降の事業の企画・交渉・広報宣伝	通年	

(4) 危機管理体制の整備、運用に関すること

- ①緊急時の対策及び防犯、防災対策、事故等の未然防止及び事故発生時の対応について、マニュアルに基づき、従事者に指導及び訓練を行う。
- ②災害等の発生時には、下呂市地域防災計画に基づく防災上重要な施設の管理者としての責務を果たす。
- ③利用者の安全を図るため設置された、自動体外式除細動器(AED)の日常の動作確認を行った。

(5) 市民協働

- ①市民協働による運営を行った。

- ・アクティブサポーターズ
 - たくみ隊 事業の企画・運営 (令和4年登録者5人)
 - もてなし隊 ホールスタッフ (令和4年登録者8人)
- ・ピアノ弾き込みボランティア (令和4年登録者10人)

- ②下呂交流会館運営向上委員会

会館の利用者代表、行政、観光業代表により構成する下呂交流会館運営向上委員会を開催し、会館のより良い管理・運営を目指す。*令和4年度は案件が無く、開催しなかった。

(6) 行政との連携

下呂市の担当部署及び関係部署と下呂交流会館による、下呂交流会館運営協議会を開催し、下呂交流会館のよりよい管理・運営を目指して行政との意見交換を行う。

*6月14日、まちづくり推進課との今後の電力需給契約についての調整会議を行った。

*6月28日、まちづくり推進課と下呂交流会館の運営状況の説明、懸案事項の確認を行った。

(7) 誘致・宣伝・販売促進

- ①誘致・宣伝

誘致宣伝委員会に毎月出席し情報交換を行った。旅行業者キャラバンへの参加はコロナのため中止。

- ②チケット販促 市内各地へ出向きイベントの紹介、チケットの販売を行った。

(8) 定期刊行物による情報発信

交流会館でのイベントの周知のため情報発信を行った。

事業名	内容	頻度
定期刊行物による情報発信	広報紙の発行 アクティブタイムズ	年間
会館ホームページの運営	イベント関連情報の随時更新	随時
ケーブルテレビによるイベント情報発信	情報番組「アクティブタイム」制作協力、出演	毎月1番組
メール・LINEによるイベント情報提供	下呂市メール・LINEによる情報提供	随時

2. ふるさと文化振興事業

(1) 文化に関する研究会、講演会、鑑賞会等の開催

地域文化・伝統文化の保護・育成と、芸術の普及・向上、文化の創造のための事業

①講演会、見学会等

地域の文化について関心を高めるとともに理解を深め、私たちの「ふるさと」を再認識するための事業。

* 新型コロナウイルス感染防止のため、延期とした。

形態	事業名	会場	時期
講演会等	ふるさと講座 (A)「ブルーノ・タウトの旅日記抄から」 (B)「川の達人」天野勝利氏	下呂交流会館	延期
見学会	地域の文化・自然に関する見学会 歴史探訪等	小坂地域	延期

②鑑賞会等

芸術作品や音楽などの鑑賞会等。

市内出身者や関係者による楽曲の製作や演奏会、美術などの展覧会の開催

* 絵画展はご本人が来日できないため、当面中止とした。

形態	事業名	時期
制作 発表	鑑賞会等(A) 映画「津軽のカマリ」上映と二代目高橋竹山 演奏会	7月3日 開催
	鑑賞会等(B) 絵画「小池昌弘 展」	中止

(2) 地域文化及び伝統文化の育成援助

地域文化の発展のため、住民主体の文化的活動に対する助成を行った。

ふるさと文化振興助成金交付明細

住民主体の文化的活動、次の2件に対して助成を行った。

団体名	行事名・活動名	助成金額	回数
下呂市民吹奏楽団	第16回下呂市吹奏楽祭	85,000	初回
特定非営利活動法人 森のなりわい研究所	映画「木樵」上映	81,098	初回

(3) 文化資料及び芸術作品の調査研究と保護

地域の歴史、文化、自然についての調査、研究。* 対象事業は無かった。

(4) 情報の発信や公開のため、財団のホームページの運営を行った。

形態	事業名
情報発信、公開	ホームページの運営 http://gero-furusato.jpn.org

財 務 諸 表

自：令和 4年 4月 1日
至：令和 5年 3月 31日

〒509-2202
岐阜県下呂市森2270番地3

一般財団法人下呂ふるさと文化財団

代表理事 二村 文康

貸借対照表

令和 5年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	19,296,662	25,730,144	△ 6,433,482
未収金	525,190	297,255	227,935
前払金	13,657	0	13,657
仮払金	0	0	0
つり銭準備金	50,000	50,000	0
流動資産合計	19,885,509	26,077,399	△ 6,191,890
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	846,000	846,000	0
投資有価証券	99,154,000	99,154,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	100,000,000	100,000,000	0
資産合計	119,885,509	126,077,399	△ 6,191,890
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,227,207	17,186,669	△ 6,959,462
未払消費税等	2,773,800	2,531,800	242,000
前受金	0	0	0
預り金	110,900	83,300	27,600
流動負債合計	13,111,907	19,801,769	△ 6,689,862
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	13,111,907	19,801,769	△ 6,689,862
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
下呂市出捐金	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	6,773,602	6,275,630	497,972
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	106,773,602	106,275,630	497,972
負債及び正味財産合計	119,885,509	126,077,399	△ 6,191,890

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日 から令和 5年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,900,084	1,900,084	0
② 事業収益			
下呂交流会館指定管理事業収益	173,183,431	139,212,152	33,971,279
ふるさと文化振興事業収益	494,000	0	494,000
③ 受取補助金等			
④ 雑収益			
受取利息	383	354	29
雑収益	720,044	1,098,058	△ 378,014
経常収益計	176,297,942	142,210,648	34,087,294
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	45,880,333	44,176,226	1,704,107
臨時雇賃金	172,047	88,000	84,047
福利厚生費	8,594,814	8,354,260	240,554
旅費交通費	836,840	508,290	328,550
通信運搬費	822,109	572,809	249,300
備品費	498,300	495,000	3,300
消耗品費	3,679,168	3,305,595	373,573
修繕費	11,121,841	3,924,329	7,197,512
印刷製本費	1,682,400	2,264,555	△ 582,155
燃料費	2,916,302	2,969,334	△ 53,032
光熱水料費	24,551,678	11,394,179	13,157,499
賃借料	2,764,686	2,619,438	145,248
保険料	770,650	741,870	28,780
諸謝金	345,249	5,000	340,249
租税公課	5,382,748	5,136,244	246,504
支払負担金	31,600	30,000	1,600
支払補助金	166,098	100,000	66,098
支払寄付金	0	0	0
委託料	54,059,963	51,354,808	2,705,155
食糧費	383,172	296,598	86,574
広告宣伝費	55,000	55,000	0
手数料	2,409,576	925,384	1,484,192
施設整備費	7,897,120	1,160,280	6,736,840
著作権使用料等	61,254	141,112	△ 79,858
雑費	0	8,000	△ 8,000
② 管理費			
役員報酬	230,000	240,000	△ 10,000
会議費	3,780	4,830	△ 1,050
旅費交通費	13,700	15,500	△ 1,800
通信運搬費	11,072	14,924	△ 3,852
印刷製本費	52,350	46,520	5,830
賃借料	33,670	32,850	820
租税公課	324,536	324,537	△ 1
手数料	3,100	890	2,210
委託費	36,174	21,610	14,564
雑費	8,640	3,640	5,000
経常費用計	175,799,970	141,331,612	34,468,358
評価損益等調整前当期経常増減額	497,972	879,036	△ 381,064
当期経常増減額	497,972	879,036	△ 381,064
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	497,972	879,036	△ 381,064
当期一般正味財産増減額	497,972	879,036	△ 381,064
一般正味財産期首残高	6,275,630	5,396,594	879,036
一般正味財産期末残高	6,773,602	6,275,630	497,972
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	106,773,602	106,275,630	497,972

正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	ふるさと文化振興事業	下呂交流会館指定管理事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取利息	0	0	1,900,084		1,900,084
事業収益					
下呂交流会館指定管理事業収益	0	173,183,431	0		173,183,431
ふるさと文化振興事業収益	494,000	0	0		494,000
雑収益					
受取利息	0	323	60		383
雑収益	0	720,044	0		720,044
経常収益計	494,000	173,903,798	1,900,144	0	176,297,942
(2) 経常費用					
事業費					
給料手当	0	45,880,333	0		45,880,333
臨時雇賃金	0	172,047	0		172,047
福利厚生費	0	8,594,814	0		8,594,814
旅費交通費	119,660	717,180	0		836,840
通信運搬費	1,608	820,501	0		822,109
備品費	0	498,300	0		498,300
消耗品費	16,000	3,663,168	0		3,679,168
修繕費	0	11,121,841	0		11,121,841
印刷製本費	112,500	1,569,900	0		1,682,400
燃料費	0	2,916,302	0		2,916,302
光熱水料費	0	24,551,678	0		24,551,678
貸借料	313,030	2,451,656	0		2,764,686
保険料	0	770,650	0		770,650
諸謝金	334,112	11,137	0		345,249
租税公課	0	5,382,748	0		5,382,748
支払負担金	0	31,600	0		31,600
支払補助金	166,098	0	0		166,098
委託料	16,044	54,043,919	0		54,059,963
食糧費	5,909	377,263	0		383,172
広告宣伝費	0	55,000	0		55,000
手数料	93,170	2,316,406	0		2,409,576
施設整備費	0	7,897,120	0		7,897,120
著作権使用料等	1,019	60,235	0		61,254
雑費	0	0	0		0
管理費					
役員報酬	0	0	230,000		230,000
会議費	0	0	3,780		3,780
旅費交通費	0	0	13,700		13,700
通信運搬費	0	0	11,072		11,072
印刷製本費	0	0	52,350		52,350
貸借料	0	0	33,670		33,670
租税公課	0	0	324,536		324,536
手数料	0	0	3,100		3,100
委託費	0	0	36,174		36,174
雑費	0	0	8,640		8,640
経常費用計	1,179,150	173,903,798	717,022	0	175,799,970
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 685,150	0	1,183,122		497,972
当期経常増減額	△ 685,150	0	1,183,122		497,972
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 685,150	0	1,183,122	0	497,972
当期一般正味財産増減額	△ 685,150	0	1,183,122		497,972
一般正味財産期首残高					6,275,630
一般正味財産期末残高					6,773,602
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高					100,000,000
指定正味財産期末残高					100,000,000
III 正味財産期末残高					106,773,602

貸借対照表を会計区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高及び、指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高並びに正味財産期末残高は合計欄に記載している。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

重要な会計方針は次のとおりである。

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券……購入時の取得価額によっている。(償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性に乏しいため、適用していない。)
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
- (3) 退職給与の会計処理
外部拠出型の中小企業退職金共済制度に加入しており、当該制度に基づく要拠出額を費用処理している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	846,000	0	0	846,000
投資有価証券(基)	99,154,000	0	0	99,154,000
小計	100,000,000	0	0	100,000,000
合計	100,000,000	0	0	100,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	846,000	(846,000)	(0)	—
投資有価証券(基)	99,154,000	(99,154,000)	(0)	—
小計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—
合計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—

4. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第121回 利付国債	99,154,000	112,133,800	12,979,800
合計	99,154,000	112,133,800	12,979,800

5. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

- (1) 実施事業資産は保有していないため、貸借対照表内訳表の作成を行わない。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

該当なし。

財産目録
令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	普通預金 未収金 前払金 つり銭準備金	飛騨農協・十六銀行・ゆうちょ銀行・益田信用組合 南ひだ森林組合 他 高山税務署		19,296,662 525,190 13,657 50,000
流動資産合計				19,885,509
(固定資産)	基本財産			
	定期預金	益田信用組合／本店営業部 0343547		846,000
	投資有価証券	第121回 利付国債		99,154,000
固定資産合計				100,000,000
資産合計				119,885,509
(流動負債)	未払金 未払消費税等 預り金	下呂市 他 高山税務署 従業員	指定管理料余剰金返還金 他 当期確定消費税等 住民税	10,227,207 2,773,800 110,900
流動負債合計				13,111,907
固定負債合計				0
負債合計				13,111,907
正味財産				106,773,602

令和 5年 5月 8日

監査報告書

一般財団法人下呂ふるさと文化財団
代表理事 二村 文康 殿

監 事 清水 幹 男



監 事 中谷 三 男



私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度において理事の職務執行を監査致しました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意志疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

(3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、法人の公益目的実施計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以 上

令和5年度

事業計画書及び収支予算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

令和5年度一般財団法人下呂ふるさと文化財団事業計画

1. 下呂交流会館指定管理事業

日本で新型コロナウイルスの感染が確認された令和2年の1月からすでに丸3年が過ぎました。国は3月13日以降にマスクの着用を個人の判断に委ね、5月には新型コロナウイルスをインフルエンザと同じ5類に引き下げるなど、対策は大きな転換点を迎えます。下呂交流会館においても国、県および公立文化施設協会等の指針に従い各種制限の適切な緩和を進めていく予定です。

令和4年度の利用者数は2月までの累計で49,566人、これは令和元年度と比較して78%、しかし宿泊者数の累計は4,509人で元年度比は56%にとどまっています。利用料収入については、2月末までの累計が元年度比84%となっています。令和5年度はさらに利用の増加が見込まれるため、利用料収入の予算額を指定管理期間の年度計画額の100%としました。支出については突発的の修繕が増加していることを踏まえて修繕費を増額した予算としています。また、電気料金の高騰が続くとみられるため、館内照明を最小限に、洗面所の温水器を切るなど節電対策を継続します。

自主事業については、コロナで足が遠のいていた人たちに再び来ていただけるように、リラックスした明るい企画、将来の下呂市を担う中高生を無料招待し文化芸術への興味の種まきとなるような企画などを加えています。ラインナップは、①T-SQUAREで活躍した宮崎隆陸さんら「3人のサックスプレーヤーによるコンサート」②自主事業として10年ぶり開催となる「お笑いライブ」③飛騨・美濃観光大使を務める石原詢子さんと若手注目株の辰巳ゆうとさんによる「演歌コンサート」④高山市出身のものまねエンターテイナーであり、アーティスト・女優でもある清水ミチコさんによる「清水ミチコ トーク&ライブ」⑤アクティブサポーターズ「たくみ隊」などから提案をいただき、会館といっしょに計画し実現する「シナジーナイト」は、6月の「石川寛子ヴァイオリンコンサート」ほか、バラエティーに富んだ内容の4公演を計画します。⑥「シネマコレクション」では、市民の要望を捉えた映画作品の上映を予定しています。⑦都市部の劇場で開催される演劇やミュージカル、歌舞伎、ジャズ、オペラ、オーケストラ等を鑑賞するために、現地までバスで出向き、移動時間には作品の予習・復習・意見交換等を行う「大人のための井戸端会議」は、4回の開催を予定します。⑧よく響き、澄み渡る、最高の音色と称されるスタインウェイ・ピアノをホールのステージ上で演奏できる「Touch! スタインウェイ」。⑨市民出演型の「まめ1ライブ」を市民との協働により企画します。これら事業の当日は、アクティブサポーターズ「もてなし隊」の方々にご協力をいただきながら開催します。

建物や設備の修繕や備品の更新が増加しています。市が作成する長寿命化計画の中で行う大規模修繕とともに会館が行うきめ細かい修繕を実施することにより、安全で気持ちのいい施設を維持していきたいと考えます。水害の頻発と激甚化、また大地震の発生も危惧されているところです。会館が作成した「震災対応・避難所開設マニュアル」に基づいた行動ができるように日ごろから心掛けます。また、避難情報が出された時は下呂市と交した避難所開設に関する「覚書」に沿った適切な対応を行います。

下呂温泉観光協会が市内の関連団体とともに毎月開催する誘致宣伝委員会には、大型コンベンションの開催可能な施設として参加し情報の発信及び共有を行います。

職員は常に気持ちの良い挨拶を心掛け、全ての来館者から愛される施設でありたいと思います。

2. ふるさと文化振興事業（財団独自事業）

基本財産運用収入により実施するふるさと文化振興事業については、市内の歴史などをテーマにした「ふるさと講座」を2題、歴史的見どころを探訪する「歴史探訪」、鑑賞事業として、令和の歌姫、15歳の高校生「東亜樹」さんのコンサートを開催します。また、市内で独自に文化事業に取り組む団体や新たな文化・芸術の定着を目指す団体等に対して、ふるさと文化振興助成金による支援を行います。

事業内容

1. 下呂交流会館の指定管理事業

(1) 会館の運営に関すること

- ①責任者ほか必要な人員の配置
- ②会館の利用申請の受付・許可
- ③利用料金の収受
- ④舞台設備の管理・操作
- ⑤広報・宣伝
- ⑥施設内のカフェスペース、自動販売機設置に関すること

(2) 施設等の維持管理に関すること

施設の適正な維持管理のため、清掃、施設・設備点検等の保守点検及び修繕、植栽保全等敷地内環境美化を行う。

- ①清掃業務
- ②建築物環境衛生管理点検報告業務
- ③電気・空調・給排水衛生設備管理
- ④施設・設備保守点検
- ⑤特殊建築物定期点検報告業務
- ⑥修繕
- ⑦植栽の管理
- ⑧駐車場の管理
- ⑨備品の管理
- ⑩施設内の秩序を維持し、事故、盗難、破壊等の犯罪及び火災等災害の発生を警戒・防止し、財産の保全を図るとともに利用者の安全を守るために、保安管理を適切に行う。
開館時間以外の時間帯については、機械警備を行う。

(3) 事業の企画及び開催に関すること

施設設置目的を具現化するため、市民の文化芸術・スポーツの振興、地域の活性化及び交流産業の振興に資する事業を実施する。

形態	事業名		実施予定月	
鑑賞型	ジャズ フュージョン	「サククス Trio」3人のサククスプレーヤー	6月24日	
	お笑い	「爆笑お笑いライブ in 下呂」	8月27日	
	演歌	「石原詢子&辰巳ゆうと 演歌コンサート	9月30日	
	トーク&ライブ	「清水ミチコ トーク&ライブ 2023」	10月15日	
		企画調整中	時期未定	
	市民協働企画 シナジーナイト		「石川寛子ヴァイオリン コンサート」	6月9日
			「むらなが吟」	9月16日
			(出演者未定)	12月
			(出演者未定)	3月
	シネマコレクション	(上映作品未定)	時期未定	
普及型	大人のための ワークショップ “井戸端会議”	ミュージカル、演劇、ジャズ等 (2回予定)	時期未定	
		クラシック音楽等 (2回予定)		
地域貢献型 (参加・交流)	市民協働・出演	まめ1ライブ (市民参加)	時期未定	
	市民参加	Touch! スタインウェイ (ピアノ体験)	5月	
その他	翌年度事業	翌年度以降の事業の企画・交渉・広報宣伝	通年	

(4) 危機管理体制の整備、運用に関すること

- ①緊急時の対策及び防犯、防災対策、事故等の未然防止及び事故発生時の対応について、マニュアルに基づき、従事者に指導及び訓練を行う。
- ②災害等の発生時には、下呂市地域防災計画に基づく防災上重要な施設の管理者としての責務をはたす。
- ③利用者の安全を図るため設置された、自動体外式除細動器(AED)の日常の動作確認を行い取り扱い研修を行う。

(5) 市民協働

①市民協働による運営を推進する。

- ・アクティブサポーターズ
たくみ隊 事業の企画・運営
もてなし隊 ホールスタッフ
- ・ピアノ弾きこみボランティア

②下呂交流会館運営向上委員会の開催

会館の管理・運営について利用者からの意見集約のため必要に応じて利用者代表、行政、観光業代表による、下呂交流会館運営向上委員会を開催する。

(6) 行政との連携

下呂市の担当部署及び関係部署と下呂交流会館による、下呂交流会館運営協議会を開催し、下呂交流会館のよりよい管理・運営を目指して行政との意見交換を行う。

(7) 誘致・宣伝・販売促進

①誘致・宣伝

- ・観光協会等と連携し旅行者への誘致活動を行う。
- ・合宿等の誘致に学校、企業などへの誘致活動を行う。

②チケット販促 市内各地へ出向きポスターの掲示、イベントの紹介、チケットの販売を行う。

(8) 定期刊行物による情報発信

交流会館でのイベントの周知のため情報発信を行う。

事業名	内 容	頻度
定期刊行物による情報発信	広報紙の発行 アクティブタイムス	毎月 1 回
会館ホームページの運営	イベント関連情報の随時更新	随時
ケーブルテレビによるイベント情報発信	情報提供番組「アクティブタイム」 制作協力、出演	毎月 1 番組
メールマガジンによるイベント情報提供	下呂市 LINE・メール配信サービスに よる情報提供	随時

(9) その他

①視察の対応を行う。

②会館の管理運営について市が必要と認める業務を行う。

2. ふるさと文化振興事業

(1) 文化に関する研究会、講演会、鑑賞会等の開催

地域文化・伝統文化の保護・育成と、芸術の普及・向上、文化の創造のための事業を行う。

①講演会、見学会等

地域の文化について関心を高めるとともに理解を深め、私たちの「ふるさと」を再認識するための事業を行う。

形態	事業名	会場	時期	対象
講演会等	ふるさと講座 「ブルーノ・タウトの旅日記抄から」	下呂交流会館	10月	一般
	ふるさと講座 「川の名人 天野勝利」	下呂交流会館	11月	一般
見学会	歴史探訪 地域の文化・自然に関する見学会	小坂地域	未定	小学生 ～一般

②鑑賞会等

芸術作品や音楽などの鑑賞会等

形態	事業名
制作、発表	市内出身者や関係者による楽曲の制作や演奏会、美術などの展覧会の開催 鑑賞会等 「令和の歌姫 東亜紀コンサート」

(2) 地域文化及び伝統文化の育成援助

地域文化の発展のため、住民主体の文化的活動に対する助成を行う。

形態	事業名
補助事業	ふるさと文化振興助成金交付

(3) 文化資料及び芸術作品の調査研究と保護

地域の歴史、文化、自然についての調査、研究を行う。

形態	事業名
調査・研究	下呂石に関する調査研究等

(4) 情報の発信や公開のため、財団のホームページの運営

形態	事業名
情報発信、公開	ホームページの運営 http://gero-furusato.jpn.org

令和5年度 収支予算書

【当初予算】

令和5年4月1日



一般財団法人下呂ふるさと文化財団

令和5年度収支予算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

【指定管理業務】

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
	(A)	(B)	(A-B)	
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
下呂交流会館指定管理事業費収入	166,086,000	161,145,000	4,941,000	
指定管理料収入	140,985,000	139,596,000	1,389,000	
交流会館利用料収入	12,166,000	7,299,000	4,867,000	
目的外使用料収入	137,000	92,000	45,000	
入場料収入	12,350,000	9,810,000	2,540,000	
助成金等収入	0	3,900,000	△ 3,900,000	
その他収入	446,000	446,000	0	
受取利息収入	1,000	1,000	0	
雑収入	1,000	1,000	0	
事業活動収入計	166,086,000	161,145,000	4,941,000	
2. 事業活動支出				
下呂交流会館指定管理事業費支出	166,086,000	161,145,000	4,941,000	
102下呂交流会館管理運営費支出	81,905,000	77,203,000	4,702,000	
報酬費支出	27,000	27,000	0	
旅費交通費支出	172,000	172,000	0	
通信運搬費支出	(556,000)	(518,000)	(38,000)	
郵便料支出	156,000	156,000	0	
電話料支出	264,000	264,000	0	
通信サービス料支出	136,000	98,000	38,000	
備品費支出	1,000,000	1,000,000	0	
消耗品費支出	2,000,000	2,000,000	0	
修繕費支出	5,812,000	4,296,000	1,516,000	
印刷製本費支出	1,534,000	1,439,000	95,000	
燃料費支出	3,305,000	2,818,000	487,000	
光熱水料費支出	(10,772,000)	(10,772,000)	(0)	
電気料支出	9,768,000	9,768,000	0	
上下水道料支出	924,000	924,000	0	
ガス代支出	80,000	80,000	0	
賃借料支出	2,143,000	2,112,000	31,000	
保険料支出	824,000	786,000	38,000	
租税公課支出	(6,065,000)	(5,681,000)	(384,000)	
収入印紙等支出	81,000	81,000	0	
消費税支出	5,984,000	5,600,000	384,000	
負担金支出	57,000	57,000	0	
委託料支出	40,030,000	36,994,000	3,036,000	
食糧費支出	46,000	46,000	0	
広告宣伝費支出	75,000	55,000	20,000	
手数料支出	(428,000)	(427,000)	(1,000)	
折込手数料支出	0	0	0	
調律手数料支出	95,000	95,000	0	
振込手数料支出	80,000	80,000	0	
その他手数料支出	253,000	252,000	1,000	
施設整備費支出	7,058,000	8,002,000	△ 944,000	
雑支出	1,000	1,000	0	
103下呂交流会館自主事業費支出	24,350,000	25,710,000	△ 1,360,000	
臨時雇賃金支出	50,000	240,000	△ 190,000	
旅費交通費支出	0	1,085,000	△ 1,085,000	
通信運搬費支出	(90,000)	(309,000)	(△ 219,000)	
郵便料支出	90,000	309,000	△ 219,000	
消耗品費支出	326,000	231,000	95,000	
印刷製本費支出	770,000	600,000	170,000	
賃借料支出	630,000	455,000	175,000	
保険料支出	0	0	0	
諸謝金支出	0	100,000	△ 100,000	
委託料支出	18,150,000	18,946,000	△ 796,000	
食糧費支出	595,000	890,000	△ 295,000	
広告宣伝費支出	0	10,000	△ 10,000	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減	備 考
手数料支出	(3,395,000)	(2,680,000)	(715,000)	
折込手数料支出	630,000	560,000	70,000	
調律手数料支出	105,000	60,000	45,000	
チケット手数料支出	2,660,000	2,060,000	600,000	
著作権使用料等支出	344,000	164,000	180,000	
104下呂交流会館人件費支出	59,831,000	58,232,000	1,599,000	
給料手当支出	49,656,000	48,438,000	1,218,000	
福利厚生費支出	10,175,000	9,794,000	381,000	
事業活動支出計	166,086,000	161,145,000	4,941,000	
事業活動収支差額	0	0	0	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入				
国債取崩収入				
特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入				
固定資産売却収入				
車両等売却収入				
投資活動収入計				
2. 投資活動支出				
基本財産購入支出				
国債購入支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出				
固定資産取得支出				
什器備品購入支出				
投資活動支出計				
投資活動収支差額				
Ⅲ 財務活動収支の部				
財務活動収入				
借入金収入				
財務活動収入計				
財務活動支出				
借入金返済支出				
財務活動支出計				
財務活動収支差額				
Ⅳ 予備費支出				
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額				
次期繰越収支差額	0	0	0	

(注) ()内数値は、勘定科目ごとの細目合計額を示す

令和5年度収支予算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

【財団独自会計】

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
	(A)	(B)	(A-B)	
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
財団独自会計事業費収入	2,126,000	2,326,000	△ 200,000	
公益事業収入	225,000	425,000	△ 200,000	
基本財産利息収入	1,900,000	1,900,000	0	
受取利息収入	1,000	1,000	0	
事業活動収入計	2,126,000	2,326,000	△ 200,000	
2. 事業活動支出				
101 ふるさと文化振興事業費支出	1,910,000	2,360,000	△ 450,000	
旅費交通費支出	0	140,000	△ 140,000	
通信運搬費支出	(8,000)	(8,000)	(0)	
郵便料支出	8,000	8,000	0	
消耗品費支出	95,000	75,000	20,000	
印刷製本費支出	284,000	284,000	0	
賃借料支出	430,000	634,000	△ 204,000	
保険料支出	10,000	10,000	0	
諸謝金支出	95,000	430,000	△ 335,000	
負担金支出	0	0	0	
補助金支出	500,000	500,000	0	
委託料支出	227,000	27,000	200,000	
食糧料支出	16,000	19,000	△ 3,000	
手数料支出	(210,000)	(210,000)	(0)	
折込手数料支出	210,000	210,000	0	
著作権使用料等支出	15,000	3,000	12,000	
雑費支出	20,000	20,000	0	
3. 管理費支出				
300 法人会計管理費支出	934,000	934,000	0	
役員報酬支出	300,000	300,000	0	
会議費支出	8,000	8,000	0	
旅費交通費支出	19,000	19,000	0	
通信運搬費支出	26,000	26,000	0	
印刷製本費支出	84,000	84,000	0	
賃借料支出	57,000	57,000	0	
租税公課支出	350,000	350,000	0	
手数料支出	10,000	10,000	0	
委託費支出	40,000	40,000	0	
雑支出	40,000	40,000	0	
事業活動支出計	2,844,000	3,294,000	△ 450,000	
事業活動収支差額	△ 718,000	△ 968,000	250,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入				
国債取崩収入				
特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入				
固定資産売却収入				
車両等売却収入				
投資活動収入計				
2. 投資活動支出				
基本財産購入支出				
国債購入支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出				
固定資産取得支出				
什器備品購入支出				
投資活動支出計				
投資活動収支差額				
III 財務活動収支の部				
財務活動収入				
借入金収入				
財務活動収入計				
財務活動支出				
借入金返済支出				
財務活動支出計				
財務活動収支差額				
IV 予備費支出	6,062,000	5,312,000	750,000	
当期収支差額	△ 6,780,000	△ 6,280,000	△ 500,000	
前期繰越収支差額	6,780,000	6,280,000	500,000	
次期繰越収支差額	0	0	0	

(注) ()内数値は、勘定科目ごとの細目合計額を示す